

学習内容報告書 フォーマット

学校名	益田市立小野中学校
授業者	田中 浩二、隅川 隼

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

小野保育所訪問

1-2. 学年

3年生

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

地域の保育所を訪ね、幼児と交流する。 6月：顔合わせ、サツマイモの苗植え 7月：カニとり（西小浜海岸） 10月：園内で交流、サツマイモ掘り
--

1-5. 単元設定の理由・ねらい

○異年齢の子どもたちと触れ合い、他者理解とコミュニケーションスキルの向上を図る。 ○自分たちが住んでいる地域にある保育所での活動を通し、地域の児童福祉について知る。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

・幼児と保育士との関わりを観察し、参考にしながら幼児と仲良く接し、コミュニケーションをうまくとる方法を理解する。 ・地域の中でさまざまな資源（海岸などの自然環境を含む）を活用しながら、豊かな情操を育むための保育がなされていることを知る。

1-7. 単元の展開（全10時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p>○保育所訪問について知ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所訪問の意義を知る。 ・保育所訪問の実施計画から、その内容を知り、どのようなことをするのか理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保育所を訪問して活動することの意義を伝える。 ・幼児と接する際の注意点などを確認する。
3	<p>○サツマイモの苗植えをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔合わせ（自己紹介） ・さつまいもの苗植え 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児とののはじめの顔合わせであり、保育士のようにすをよく観察し、仲良くできるように支援する。
3	<p>○カニとりをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所から西小浜海岸へ移動 ・幼児と一緒にカニとり ・西小浜海岸から小野保育所に移動 	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸までの移動時に危険が無いよう、注意する。 ・幼児とともに、海辺で楽しく過ごすことができるように配慮する。 ・海での事故、熱中症などに充分気を付ける。
3	<p>○サツマイモ掘りをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭で幼児と交流 ・サツマイモ掘り ・振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・顔見知りとなった幼児と、最後の交流が楽しくできるように促す。 ・これまでの活動をしっかり振り返ることができるように指導する。



2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- 異年齢の子どもたち（幼児）と触れ合うことで、他者理解とコミュニケーションの向上を図る
- 地域の豊かな自然（西小浜海岸）の中で、のびのびと活動しながら幼児教育がなされていることを知る。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
○中学校から保育所に移動する。	・熱中症対策に必要な持ち物などを確認する。
○あいさつ、西小浜海岸に向けて移動	・移動中、幼児の安全確保について配慮するように伝える。
○砂浜で、幼児と一緒にカニとり ・担当する幼児と一緒に、楽しくカニとりをする。 ・海の事故には充分注意し、また、熱中症にならないように、また、安全に活動できるように気をつける。	・幼児が楽しく活動できるように気遣いながら、生徒自身も海辺でのカニとりを楽しめるように声を掛ける。
○カニとり終了。保育所に向かって移動	・移動中、幼児の安全確保について配慮するように伝える。
○あいさつ、中学校に向かって移動	
○カニとりの活動について振り返り	・有意義な交流ができたか、振り返るように促す。

3. 今回の活動の自己評価

- 例年、3年生の交流活動とし恒例となっている活動である。生徒たちも幼児と交流できることを楽しみにしており、活動の趣旨をよく理解して臨んでいる。
- 幼児とのカニとりは、小野地区の豊かな海洋資源を活用した楽しいものであり、小野中学校ならではの活動となっている。
- この活動ができるためには、美しく豊かな海岸が身近にあることが重要であり、そのためにも海の環境を維持していくことが大切であることに気付いてほしいと感じている。

4. 今後の課題

○今後とも保育所との交流を続けていくため、中学校－保育所の良い関係を築いていきたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。